



## 願いをかなえ、成長した2学期

長い2学期も今日で終わりです。今学期は本校のビッグイベント「池小まつり」がありました。2学期開始とともに、池小まつり実行委員が動き出し、自分たちの手で企画運営を行いました。例年よりも時間がかかった場面もありました。なかなか上達せず苦労した場面もありました。苦戦したからこそ達成感は大きく、体験は資質能力の向上へとつながりました。池小まつりの後は、今まで以上に仲間を大切にしたり難しい課題に挑戦したりする姿が見られ、どの子も大きく成長しました。子どもたちの取組を見守りたくさんのエールを送っていただいた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。3学期もどうぞよろしくお願いいたします。



## ◆◆ 池小ギネス第2弾 ◆◆

昨年度に続き、池小ギネスが始まりました。11月上旬から始まったばかりですが、認定者数はもうすぐ昨年度の記録に迫る勢いです。昨年度と比べて、グループでの申請が多い傾向です。毎回、その日の給食の時間に認定者を発表すると、あたたかい拍手が湧き起こります。友達の栄誉を喜び合う姿は、本校児童の心の豊かさの表れです。仲間と一緒に良さに気づき、お互いを称え合うことで、自尊感情を高め前向きに頑張ろうとする意欲の向上にもつながっています。



【落ち葉掃きの達人たち】

## ◆◆ 12/2(金) 持久走大会 ◆◆

冬の寒さを吹き飛ばすような晴天のもと、校内持久走大会が行われました。この日に向けて、児童は体育や業間休みに練習を続けてきました。また、大会に近づくにつれてどんどん自身の記録を伸ばしてきました。そして、この日も、自分自身の新記録を目指して力を発揮する姿が感動的でした。コース途中のたくさんの御声援がとても励みになりました。また、安全指導のため協力してくださった警察の方々、保護者の皆様、どうもありがとうございました。



## ◆◆ 食育で育つ池小っ子 ◆◆

12月20日、第17回栃木県健康教育研究大会において、本校は「令和4年度栃木県学校給食優良学校」に受賞しました。この賞は、学校給食の目標達成に努力し、食事内容の多様化を図り、豊かで魅力ある学校給食の実施を通して、食に関する指導の充実に努めている学校に与えられます。本校は、受賞校として以下のように紹介されました。



栄養教諭・学校栄養職員未配置校であるが、鹿沼市の担当者と近隣の小学校の栄養教諭と連携し、食育推進活動に学校全体で取り組んでいる。学校教育目標から「わくわくする学校」というスローガンを提示し、児童の主体的な活動に力を入れている。児童自らが残食を減らす活動を実践したり、調理実習で作ったメニューを「もりりんランチ」として給食に取り入れてもらう活動をしたりすることで教科横断的な取組やICTの活用へと発展が見られた。

昨年度の「もりりんランチ」誕生は、児童が願いを実現させる取組であり、今年度のスローガン「願いはかなう」の発端となったものですから、本校の学校経営を評価していただいた思いです。受賞を励みに、今後も児童を中心に据えた学校経営を推進して参ります。



【R3もりりんランチ】

## ◆◆ R4もりりんランチ ◆◆

タイミング良く、5、6年生の家庭科調理実習が始まりました。その中で、今年の「もりりんランチ」づくりが始まりました。児童の願いは、「ツナポテトバーグ以外の献立をレベルアップしたい」です。

子どもたちは「ごはんのみそ汁」の調理実習を通して様々な知識と技能を身に付けたので、それらを活かしてスペシャルなメニューづくりに挑戦しました。今までの月の献立表から、ツナポテトバーグに合いそうなスープを見つけては栄養価を調べる作業が続きました。ちょうど良いものが見つからず、何度も見直していきました。そして、今までのメニューに納得いくものが見つからないため、子どもたちオリジナルのスープを提案することになりました。



今年も、提案する場は給食献立検討委員会です。給食主任、調理員など関係職員の前で、スペシャルなもりりんランチを提案していきました。この提案を受けて、現在、検討委員さんたちが栄養バランスや調理方法など再度検討中です。続きは、次の学校だよりでお伝えします。



池小ホームページでも日々の出来事を更新しております。どうぞご覧下さい。

